

医療・介護間の栄養連携の推進に向けた栄養士連絡会議 ワーキンググループ 開催要綱

1 目的

昨今の高齢者の生活の場所が在宅・病院・施設と変わる中、質の高い栄養マネジメントが行われ、対象者の方の QOL の向上に寄与することが望めます。

摂食・嚥下に課題がある高齢者は、安全に喫食するための食形態情報の共有が行われつつありますが、地域の多職種連携において管理栄養士が直接的にかかわる場面はいまだ限られています。

そこで、東松山保健所管内の病院・高齢者施設間で提供している食形態の情報の在り方について本ワーキンググループで検討します。

2 検討課題

- 食形態情報の実態について
- 多職種が活用できる施設の食形態情報について
- 施設栄養士間で活用できる食形態情報の整理について

3 構成員

別紙のとおり

4 その他

- (1) 検討結果はとりまとめ、栄養士連絡会議に報告する。
- (2) 本ワーキンググループは、東松山保健所長が主催し、庶務は保健予防推進担当が行う。

医療・介護間の栄養連携の推進に向けた栄養士連絡会議

ワーキンググループ 構成員名簿

期間 令和元年 8 月から

構成員	所属	役職等
石川 洋子	小川赤十字病院	医療技術部 管理栄養士
和多 勝弘	医療法人 娛生会 介護老人保健施設 みどうの杜	栄養課 管理栄養士
(三上 健一) 竹内 里奈	公益社団法人 東松山医師会病院	栄養科 管理栄養士
高橋 江里	啓仁会 平成の森・川島病院	栄養科 管理栄養士
益子 桂子	社会福祉法人 松仁会 東松山ホーム	栄養課 管理栄養士
榊原 直子	東松山市総合福祉エリア	管理栄養士
オブザーバー 宮崎 香理	医療法人娛生会 介護老人保健施設 みどうの杜	医師
オブザーバー 荒川すみ子	元東松山医師会病院	管理栄養士